

会話事例2

返事に困った！考えた！

図書館での先生・生徒・保護者との会話

会話の相手	先生
相手との会話の内容をざっくりと	
授業で使いたい。社会科の先生。熱心に調べ学習がしたいわけではなく、ちょっと調べて書かせて終わり、軽くレポートでもという感じ。資料を用意してもらうのは司書に悪いと思って、好意で何も用意しなくて良いと言う。	
会話の再現(しゃべったままを記入)	
先生	先生、明日2時間目になあ、生徒を連れてきたいんじやけど、ええかなあ？
司書	はいいいですよ～。何の授業ですか？
先生	1年の現社でな、ちょっと調べて書かそうと思ってな。
司書	あ、じゃあ資料を用意しておきますよ。
先生	ええ、ええ。ちょっと調べて終わるだけじゃから、適当に済ますわあ。わざわざ用意してもらうの悪いから。
司書	

明朝体部分の会話に対して、司書としてどう返事をしますか？

グループ(4)の返事は以下のものができました。

事例2。うちの図書館にある
で良かったら、別途
(プリントアウトなど)できますよ。

。では、ご自由にお使い
下さい。

• 先生、もしよからしたら、どんな
ことについて書かせるとか、教えて
もらえますか？

• 先生、今 現社では、どんなことを
教えてもらえるんですか？

• 先生！ 貸出数上げてたいから、
本用意させてもらっていいですか？！